

学校教育目標(菊鹿小中学校)

「ふるさとを愛し、夢の実現に向けて
挑戦し続ける児童生徒の育成」

菊鹿小スローガン

～学び合い つながり合い 菊鹿愛～

文責 校長 早田 宗生

菊鹿愛

地域で受け継がれていたもの



4年生(担任:高本教諭)の社会科の授業で、「地域で受け継がれてきたもの」を学習しています。この授業は、高本教諭が研究協力員として県立教育センターと連携して取り組んできたことの一環として実施しています。

授業では、山鹿灯籠のを中心に取扱い、灯籠師へのインタビューも紹介され、灯籠師の方々の思いも聞くことができました。山鹿市役所の方の話も聞いたりして「山鹿灯籠は、どのようにして現在まで受け継がれてきたのだろうか。」ということを考え、意見を述べていました。

その後の授業では、「わたしたちにできること」を考えていましたが、菊鹿町内の伝統行事である阿佐古地区「かせいどりうち」のことも紹介していました。紹介したのは、阿佐古在住の立花教諭(ひまわり2担任)です。600年以上前から続いている地域の伝統行事に、自ら参加しその後、地域住民として運営に携わっており、受け継いできている思いも聞かせてもらいました。児童には、私たちの住む菊鹿町にも目を向けてほしいものです。御家庭でもお父さんお母さんやおじいさんおばあさんなどから、地域の伝統行事のことを紹介してあげてください。

自ら参加しその後、地域住民として運営に携わっており、受け継いできている思いも聞かせてもらいました。児童には、私たちの住む菊鹿町にも目を向けてほしいものです。御家庭でもお父さんお母さんやおじいさんおばあさんなどから、地域の伝統行事のことを紹介してあげてください。

しおり作り



～18年以上続く

松本さんの支援に感謝～

11月4日(金)、今年も松本てるみさん・悠理乃さん(川西)の御指導でしおり作りをしました。全学年で1時間ずつ行いましたが、多くの保護者にも当日だけでなく事前に小さなパーツを大量に作るなどの御協力をいただきました。ほんとに大量でした。お陰で児童は、自分の発想を広げ楽しいしおりを作成していました。ありがとうございました。

今年も松本てるみさん・悠理乃さん(川西)の御指導でしおり作りをしました。全学年で1時間ずつ行いましたが、多くの保護者にも当日だけでなく事前に小さなパーツを大量に作るなどの御協力をいただきました。ほんとに大量でした。お陰で児童は、自分の発想を広げ楽しいしおりを作成していました。ありがとうございました。

心のアンケート

今回は、「心のアンケート」(県下公立学校で例年この時期に実施される、いじめなどの児童生徒の生活を問うアンケート)を実施しました。併せて、教育相談や「子どものサイン発見チェックリスト」(家庭用)を配付するなどしていじめなどの早期発見に努めています。これ以外にも、本校独自で生活アンケートなどや教育相談、日常の言動等で「表面で見えにくいもの」を見よう、見つけようと努めています。

【ちょっと気になること】ルールは私たちを守るもの

最近、学校生活や登下校中での児童の様子で気になることがあり、指導をしました。特に、登下校中の行動は、児童の安全に直結しています。職員が分担して登校班としての行動を見守っています。地域でもお声かけ、見守りをお願いします。

不審者対応避難訓練



これまで避難訓練の想定は、災害、火災、地震で実施しました。今回は山鹿警察署(菊鹿駐在所緒方様ほか)にも御協力いただきました。今回は、児童の精神面への影響を考慮し、児童には予告をして実施しました。当日は、校内で通用する合言葉で児童が避難し、職員4人で不審者(警察官)を中央階段踊り場で確保できました。終了後に、署員から防犯についてのお話をさせていただきました。



6年生修学旅行

6年生は、17、18日の1泊2日で長崎・佐賀方面への修学旅行に行ってきました。

平和公園での平和集会など、事前に準備・学習してきたことをしっかりと行い、現地ではしかできない学習をしてきました。

戦争での悲劇・苦労は、菊鹿町民にもありました。特攻隊員、抑留等の海外での生活経験者、疎開者等々。お土産話へのお返りで、わたしたち大人が「語り部」になれるチャンスかもしれません。

